

平成20年7月1日
東北森林管理局

平成20年岩手・宮城内陸地震災害復旧対策の取組状況（7月1日）

東北森林管理局では、6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震について災害対策本部を設置し、早期の災害復旧に向けた取組を行っているところです。

7月1日現在の、災害復旧への取組状況をお知らせします。

| 【岩手県内の対策】 | |
|--|---|
| 実施箇所 | これまでの取組状況 |
| ①国道342号線祭時集落迂回路  | 地震により孤立化した祭時(まつるべ)地区につながる国道342号線の代替路として、国有林野内の林道(桂沢林道・東桂沢林道・板川林道)を緊急整備(6月24日より暫定供用中) |
| ②市野々原地区(磐井川)  | 【警戒避難支援対策】 伸縮計6基設置 【応急・復旧対策】 ・亀裂に雨水が浸透するのを防止するため、ブルーシートにより地表を被覆 ・6月19日 民有林直轄地すべり防止災害関連緊急事業採択 |
| ③磐井川地区 上流  | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置 【応急・復旧対策】 ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 (東桂沢 山腹斜面の復旧対策) |
| ④産女川地区(磐井川)  | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー2基設置 (今後、監視カメラ、雨量計、土石流センサーを追加設置予定) 【応急・復旧対策】 ・6月23日 災関事業採択 (産女川上流 土砂流出抑制対策) |
| ⑤胆沢川地区  | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー2基設置 (尿前川・大寒沢) |

| 【宮城県内の対策】 | |
|---|--|
| 実施箇所 | これまでの取組状況 |
| ①国道398号線へ接続する林道の緊急整備 | ・被災した国道398号線の緊急復旧工事のための資材運搬路として、鎌内林道を緊急に整備 (18日より緊急車両(工事車両)通行中) |
| ②(市道)馬場駒の湯線の整備  | 荒砥沢ダム上流部の復旧対策のほか、孤立化した集落(栗原市耕英地区)への通行確保にも資する(市道)馬場駒の湯線の崩土を除去(国有林に接する部分の崩土除去を6月22日完了) |
| ③栗駒ダム上流  | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置(駒の湯捜索現場の安全対策) |
| ③荒砥沢ダム上流  | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー・傾斜計 各1基設置 (今後、地すべりの挙動を観測する伸縮計、監視カメラ等を設置予定) 【応急・復旧対策】 ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 7月1日着手 (二迫川地区 地すべり地内の排水工事) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 (二迫川地区 ダム上流部の地すべり調査) |
| ④花山湖上流 | 【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置 (土石流センサー、水位計設置の設置を検討中) 【応急・復旧対策】 ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 7月1日工事のための調査に着手 (一迫川地区(小川原地区) 崩落土砂流出防止対策(土留工)) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 (一迫川地区(河原小屋沢) 溪間対策(治山ダム)) |
| ⑤県道築館栗駒公園線(行者の滝周辺)  | 【応急・復旧対策】 流木による二次災害を防ぐため、行者滝周辺の倒木処理を実施 |